

町内各地で春の大祭が開催されました!

新年度に入り、町内各地でお祭りが開催されました。大勢の人が訪れ、新しい季節を心から楽しんでいました。



兼松榮一様の寄贈に対する思い

兼松様は戦時中、満蒙開拓青少年義勇軍として4年半従事されその後シベリアで捕虜として2年半抑留されました。この間仲間と共に、早く日本に帰りたい、お母さんに会いたいという思いを抱き続けておられたそうです。幸いにも兼松様は帰国することができましたが、仲間は何人も異国の地で祖国や故郷の両親を想い亡くなられたそうです。そんな仲間に対し、「日本はこんなにも豊かになったんだよ。」こどもたちも元気に過ごしているよ。という思いを伝えるとともに、無念の中この世を去った仲間に対する供養の気持ちを持っておられます。

この兜を観られた方が、兼松様の想いを汲み、平和のありがたさや命の尊さ、家族の大切さを今一度、思い返していただけることを願っています。

